

ポイントは、「笑顔」

まぐまぐ殿堂入り・日刊メールマガジン
「今日のフォーカスチェンジ」第2122号
(2009年8月20日発行)より

私は、横浜市青葉区小中高生ミュージカルをはじめ、さまざまな、子どもたちの演劇活動にかかわっています。

その、子どもたちとお芝居の稽古をしているとき。私がいつも意識していることがあります。

それは、笑顔をどうやってひきだすか。

とりわけ、はじめて参加する子どもたちは、とっても緊張しています。

たいていは、ほかの子たちのほうが、自分よりもずっと上手に感じるのです。

どんなふうに見られているか...

まちがったら恥ずかしい...

そんなことばかりが、気になってしまうものなのです。

だから、はじめての子が参加するときには、まず、ウォーミングアップの時間を多めにとります。

それも、できるだけ、ほかの子と仲良くなれるようなゲームを入れます。

名前を呼びあったり、タッチしあったりして、少しずつ緊張をといていくようにします。

やがて、どんなに緊張の強い子でも、ふっと、表情がゆるむ瞬間がやってきます。そう、思わず、笑顔になっちゃうのです。

そしたら、ようやく、次のワークに進みます。実際に、お芝居の稽古に入っていくこともできます。

ちょっとじれったいこともあるけれど、このほうがあとの稽古が進むのです。

笑顔が出てこないときには、いくら先に進めても、生き生きとした表情も動きも生まれてこないものなんです。

だから、何かをうまく進めたいと思ったら、ポイントは「笑顔」なんです。

ためしにやってみてください。

しかめつらでやるのと、笑顔でやるのと、絶対にパワーがちがいますから

何かを指導したり、指示したりする立場にあるひとは、ぜひ、意識してみてください。

笑顔をひきだすようなはたらきかけをしていますか？

子どもが...、いいえ、子どもにかぎらず、相手が、思うように動いてくれないとき、ついついあせって、叱り飛ばしてしまうような、そんなことをやっていませんか？ それ、残念ながら、逆効果です。

うまくいきたいと思ったら、笑顔にさせちゃうことが、一番の早道なんですよ。そして、相手を笑顔にさせるワザを身につけられたら、あなた自身がトクしちゃうんです。

だって、あのひとといると、思わず笑顔になっちゃう...って思ってもらえたら、だれだって、そのひとのそばにいたくなりますもの。そのひとの言うことを聴きたくなっちゃいますもの

そしてね、もうおわかりでしょう。

笑顔をひきだす一番のコツは、あなた自身が、笑顔でいることなんです。

笑顔でいるひとの前では、誰だって、自然に、顔がほころんじゃいますものね。

ポイントは、「笑顔」。

どうぞ、あなた自身からはじめてください

●日刊メールマガジン「今日のフォーカスチェンジ」(かめおかゆみこ編集・発行)は、2003年11月1日創刊。2009年4月、2000号達成。3秒で読める携帯版もあり。無料講読は「かめわざ快心塾」から♪

<http://kamewaza.com/>